



きょう よう  
第3回 教養カフェ  
のお知らせ

創造学習センターでは、月に一回程度、学内外の先生をお招きして、「教養カフェ」を開催します。

夕方一時間程度、ゲストから最先端の研究や活動のお話をうかがい、気楽に意見や感想を交換できればと思います。

先生方・学生のみなさん、ぜひお立ち寄りください。

かたくるしい形ではなく、「教養」を楽しんでいきましょう。

### 第3回

日時：1月21日(木)18:20～19:20

場所：創造学習センター(人間館4F)

#### - 話者

牛田あや美 (京都造形芸術大学 マンガ学科 准教授)

#### - テーマ

『『外地』への憧れ -メディアとしての漫画-』

戦前・戦中における「漫画」のなかには、当時の戦地、植民地であった“異国「外地」”の姿が描かれています。当時の子どもたちは、「漫画」というメディアをどのように享受したのでしょうか。

現在、科研の助成によって行われているテーマを中心に、戦時下における“異国「外地」”の表象を通し、「絵」に描かれる物語の視点から、戦前の雑誌を見ていきましょう。

可能であれば(図書館から持ち出せるのなら)戦前に発行された『少年倶楽部』の雑誌、付録についての意見交換をしたいと思います。

- 申し込み不要
- 茶菓子付き

司会：君野隆久 (京都造形芸術大学創造学習センター)

お問い合わせ：tkmn@kuad.kyoto-art.ac.jp  
もしくは創造学習センターまで



牛田は本書において、いま活性化しつつあるATG映画への関心に刺激的な問題を投げかけた。  
**松本俊夫監督推薦の書。**  
牛田あや美 著 都市空間のなかの映画たち!

牛田あや美 著  
『ATG映画+新宿-都市空間のなかの映画たち-』  
(D文学研究会・3,500円+税)